

開催日時		講義	講師	内容
1日目	7月15日(土)	9:30-11:00	健康トレンドと正しい情報発信の在り方 日経BP総研 マーケティング戦略研究所 主席研究員 西沢邦浩 氏	健康分野における具体的な話題・注目のトレンド、トピックスを取り上げ、これらを理解する上で必要な基礎理論やエビデンスを学びます。その上で、これらの情報を消費者や市場に伝える際の実践的なポイントや留意点を学びます。
		11:10-12:40	サイエンスで情報を読みとく 慶應義塾大学 医学部衛生学公衆衛生学 専任講師 竹内文乃 氏	「〇〇でやせた」「△△でシワ・タルミ解消」「□□で病気が治った」。あふれるほどの健康美容情報をサイエンスの目で正しく捉えられるようになります。情報の「確からしさ(エビデンス)」のレベルを冷静・正確に把握する習慣を身に付けます。
		13:50-15:20	皮膚科学から考える美容トレンドと最新トピックス ビューティサイエンスの座 代表 / ビューティサイエンティスト 岡部美代治 氏	美容に関するトレンド情報を、科学的な視点でとらえ、理解を深めます。具体的な美容トピックスを取り上げながら、その背景にあるエビデンスや基礎知識を学び、サイエンスに基づいて美容情報を理解し、伝えるためのスキルを身に付けます。
		15:30-17:00	実務に役立つ!化粧品・美容をめぐる表示・表現の規制を知る 吉田法務事務所 代表 吉田武史 氏	表示・表現をコントロールする法規に関する基本キーワードを理解します。法規制によって、商品広告やパッケージの表現には制限があり、文言から受ける印象が、商品の「質」を必ずしも正しく反映しているわけではないことをケースを通して学びます。また、商品の特性について、表示されていない情報を得る方法を習得します。
2日目	7月29日(土)	9:30-11:00	①最新の“アンチエイジング”化粧品素材 ~乳酸菌による育菌美容と炎症を抑えるUVケア~ 一丸ファルコス(株) 開発部 製品開発四課長 薬剤師 高山和江 氏	この講義では、具体的なトレンド商品の背景にあるエビデンスや特徴を知り、トレンドのとらえ方についてスキルアップを目指します。企業講師を迎えてのワークショップを通じて、商品の特徴や適切な使用方法などの知識・技術を習得するとともに、どのような効果が得られるのかについてデータを基に考えます。
			②コラーゲンペプチドの最新研究報告 ~肌・関節・褥瘡への効果~ 新田ゼラチン(株) 総合研究所 管理栄養士 佐藤桃祐 氏	
			③今、話題沸騰!世界でもお墨付きの大麦パワーの秘密 ~歴史からエビデンスまで~ (株)はくばく 市場戦略部 広報 山下奈々 氏	
		11:10-12:40	知っておきたい食品表示・表現のからくり&栄養基礎知識 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活研究所 所長 戸部依子 氏	健康と美容の基本はやはり食事。とりたい栄養素を、「過不足なく」「安全に」摂取するために、食品のパッケージに書いていることや広告・宣伝文言を正しく読みとく力を付けます。「何を、どう食べるべきか」を考えるために必要な、基礎知識を身に付けます。
13:50-15:20	続・サイエンスで情報を読みとく 東京大学 医学部附属病院臨床研究支援センター 生物統計部門 助教 上村夕香理 氏	情報の確からしさを吟味するために必要な着眼点や手法を学び、行動の拠り所になるようになります。さらには、正確に分りやすく情報発信するための、基本スキルを身に付けます。		
15:30-17:00	トレンド演習 (株)リンクアンドコミュニケーション 事業開発マネジャー 管理栄養士、MPH(公衆衛生学修士) 佐々木由樹 氏 医療・健康ジャーナリスト 武田京子 氏	講義全体を通して学んだ健康と美容の基礎知識とトレンド、食品や化粧品などの広告や表示にかかわる規制、情報の確からしさを読みとく手法をおさらいしながら、いくつかのテーマについて、受講者自らが考え、みんなで議論します。		

## ① 最新の“アンチエイジング”化粧品素材 ～乳酸菌による育菌美容と炎症を抑えるUVケア～

【講師】一丸ファルコス（株） 開発部 製品開発四課長 薬剤師 高山和江 氏

新しいアンチエイジング理論“肌フローラ育菌”“UVダメージによるDAMPS（ダンプス）の攻略”にはたらく化粧品素材について学習します。育菌美容をご存知ですか？皮膚には1兆匹以上の肌フローラと呼ばれる細菌がいます。肌の細菌といえば、従来、にきび対策のアクネ菌を抗菌・殺菌できる素材が重要視されてきましたが、最新の美容では、肌フローラバランスを整えることで、美肌をつくる素材が注目されています。その中でも、最も注目されている素材が“塗る乳酸菌”です。塗る乳酸菌の作用について肌フローラの役割もあわせて学習します。また、DAMPSは炎症の最上流の原因因子です。DAMPSを攻略することで、効率的にUVケアを行うことの出来る素材についても学習します。講師は、最新化粧品素材を提案しつづける化粧品原料会社、一丸ファルコスの高山和江さん。化粧品素材の最新トレンドを分かりやすく学びます。

## ② コラーゲンペプチドの最新研究報告 ～肌・関節・褥瘡への効果～

【講師】新田ゼラチン（株） 総合研究所 管理栄養士 佐藤桃茄 氏

コラーゲンと聞いて、皆様はどのような効果を思い浮かべますか？おそらく最も多い意見は美容ではないでしょうか。肌において、コラーゲンは水分の保持やハリ維持に重要な役割を果たしており、コラーゲンの劣化は肌の老化を招くとされます。そこで、コラーゲンを吸収しやすい形に加工したコラーゲンペプチドは、サプリメントや化粧品など様々な商品に含まれ、肌の悩みに欠かせない美容成分として定着しています。しかし最近の研究でコラーゲンが美容以外にも様々な効果を持つことが明らかとなってきました。コラーゲンは皮膚だけでなく、骨や軟骨、血管など様々な部位に存在しています。そこで、コラーゲン摂取によって関節痛改善、血管の硬化抑制などが報告されており、美容以外の効果に対する期待が高まっています。本講座では美容に留まらず、関節痛、褥瘡といった体内の様々な部位における悩みに対するコラーゲンペプチドの最新トレンドを学習します。講師はコラーゲンの研究だけでなく、製造や販売まで手掛ける総合コラーゲン企業、新田ゼラチンの佐藤桃茄さん。最新エビデンスをひも解きながら、コラーゲンの老化を防ぐアプローチについて学んでいきます。

## ③ 今、話題沸騰！世界でもお墨付きの大麦パワーの秘密 ～歴史からエビデンスまで～

【講師】（株）はくばく 市場戦略部 広報 山下奈々 氏

皆さん麦ごはんを食べたことがありますか？そもそも麦ごはんの「麦」は「大麦」のことです。なんとなく健康に良い！とか昔の食べ物とイメージされる方は多いと思います。今回、なぜ大麦が美と健康に良いのかを日本人の食生活の変化とともに掘り下げて学習していきます。大麦には、食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維には不溶性・水溶性と2種類あり、摂取する事でそれぞれ違った健康効果を私達にもたらしてくれます。世界でもお墨付きの大麦の食物繊維のパワーをエビデンスを交えながら最新トレンドでもある「腸活」にも触れながらともに学んでいきます。